

あ さ お く
麻生区



ちから あ あたら しんゆりがおか
みんなで力を合わせて新しくつくれたよ、新百合丘のまちなみ

24ページを
見てもよう

しんゆりがおか のうか ひとびと ちゆうしん しょうらい
新百合丘では、農家の人々が中心になってまちの将来を
はな 話し合い、土地を出し合いながら道路などをつくったり、
しきち かたち ととの 敷地の形を整えたりして、暮らしやすいまちをつくってき
ました。

たてもの りう ぶつ せき けん じぶん き まち
建物のルールやまちづくりの目標も自分たちで決めて守
ってきたので、今では美しいまちなみになっています。

うつく づつ えき ちか しょうがっこう こ
美しいまちなみが続く駅の近くには、小学校の子どもた
ちがデザインした歩道があります。

たてもの たんけん ぼうけん せき まち
みんなでまちを探索してルールを発見したり、デザイン
の学習をした後、チームに分かれてパソコンや色鉛筆を使
いながら考えてデザインしました。

ほどう なまえ じぶん かんが きせつ みち よ
歩道の名前も自分たちで考えて、「季節のぬけ道」と呼ぶ
ことにしました。

かんが よ
みんなで考え、みんなでつくることで、より良いまちに
なっていくんだね。



いろえんぴつ さくせい
色鉛筆やパソコンでシートを作成



もけい どうじょう
模型も登場！

まちづくり事例だよ！

みんなで作ったまちのルール、王禅寺地区「地区計画」

25ページを
見てみよう

そのまちでつくってよい建物の種類や、高さ、大きさなどについて、ルールが決められています。

一戸建ての住宅が建ち並ぶ麻生区のまちには、2階建ての住宅を中心としたまちとするためのルールが定められています。

それでも、長い間には建替えが進み、どんどんまちの姿は変わっていきます。

そこで、いまの良好なまちを守っていくために、この法律で決められたルールより厳しいルールを、まちに住む人々が話し合って、つくり上げることができる仕組みが用意されています。これを「地区計画」といいます。

王禅寺のまちでは、これからの自分たちのまちをどのようにしたらいいのかということをお互いに話し合い、まちづくりのルールを決めました。

王禅寺地区の地区計画では、法律より厳しく、建物の種類、高さ、大きさ、建物の隣の家までの距離、さくの種類等を定めています。



王禅寺地区地区計画が決められている地域



さくは緑に
しているんだね

住宅地の写真

学校から広がる地域の「わ」虹ヶ丘小学校コミュニティルーム

19ページを
見てみよう

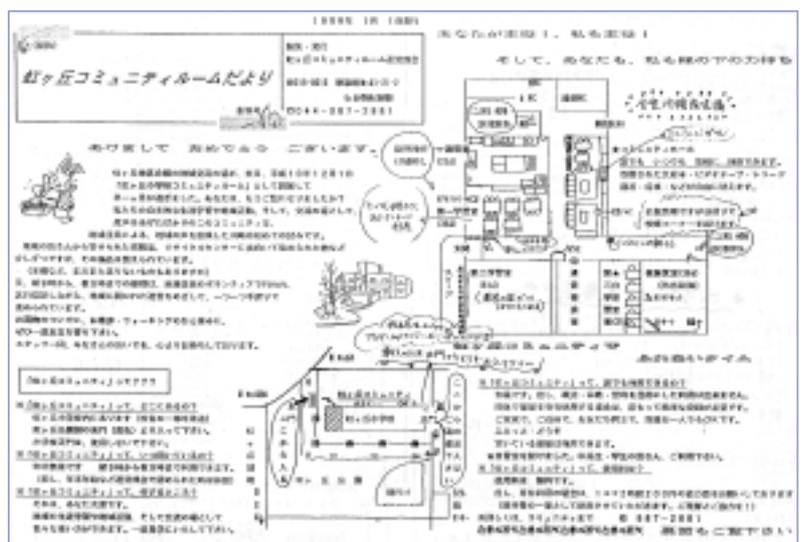
麻生区の虹ヶ丘地区はすぐ隣りが横浜市青葉区です。麻生市民館からも離れていて、地域で活動する場所がなかなかありません。

そこで、市立虹ヶ丘小学校の余裕教室を利用して、地域の人が集まることができるコミュニティルームづくりが進められました。

コミュニティルームは学校の施設を整備して地域に開放し、子どもから高齢者までの幅広い市民が、自主的な生涯学習や地域活動などに利用できる場所です。

地域の人の協力で管理運営も行っています。

どんな活動に
つか
使おうかな？



「虹ヶ丘コミュニティルームだより」から